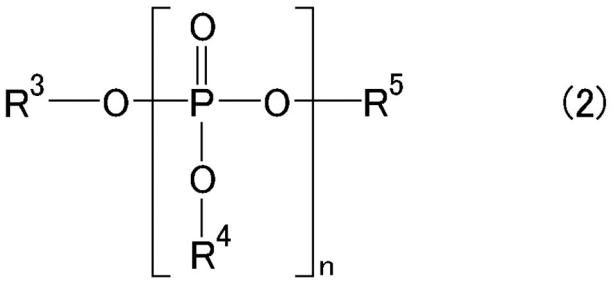
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和7年4月1日(2025.4.1)

【国際公開番号】WO2024/053556
【出願番号】特願2024-545625(P2024-545625)
【国際特許分類】
H01M 10/0567(2010.01)
H01M 10/0568(2010.01)
H01M 10/052(2010.01)
H01M 4/525(2010.01)
H01M 4/505(2010.01)
H01M 4/58(2010.01)
【FI】
H01M 10/0567
H01M 10/0568
H01M 10/052
H01M 4/525
H01M 4/505
H01M 4/58

【手続補正書】
【提出日】令和7年1月20日(2025.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記式（１）；
$M^1N(R^1SO_2)(R^2SO_2)$（１）
（式中、M^1はアルカリ金属原子を表す。R^1及びR^2は、同一又は異なって、フッ素原子、炭素数１～６のアルキル基又は炭素数１～６のフルオロアルキル基を表す。）で表されるスルホニルイミド化合物と、下記式（２）；
【化１】



（２）

（式中、R^3～R^5は、同一又は異なって、炭素数１～１４の炭化水素基、水素原子、又は、ハロゲン原子を表す。nは、２～６の整数を表す。）で表される化合物とを含むことを特徴とする非水電解液。
【請求項２】
前記式（２）におけるR^3～R^5が、同一又は異なって、炭素数１～１２のアルキル基、炭素数６～１４のアリール基、水素原子、又は、ハロゲン原子であることを特徴とする請

求項１に記載の非水電解液。
【請求項３】
前記式（２）におけるｎが２であることを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項４】
前記式（２）におけるR^3～R^5が、同一又は異なって、炭素数６～１４のアリール基であることを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項５】
水分濃度が１０００ｐｐｍ以下であることを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項６】
水分濃度が１００ｐｐｍ以下であることを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項７】
前記式（２）で表される化合物の含有割合が、非水電解液１００質量％に対して、０．０５質量％以上、５．０質量％未満であることを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項８】
更にM^2PF_6、M^2BF_4、$M^2PO_2F_2$及びM^2FSO_3（M^2は、アルカリ金属原子を表す。）からなる群より選択される少なくとも１種を含むことを特徴とする請求項１又は２に記載の非水電解液。
【請求項９】
請求項１又は２に記載の非水電解液を備えて構成されることを特徴とする電池。
【請求項１０】
前記電池は、下記式（３）；
$LiNi_xCo_yMn_zO_2$　（３）
（式中、ｘ、ｙ、ｚは、ｘ＋ｙ＋ｚ＝１、０≦ｘ≦１、０≦ｙ≦１、０≦ｚ≦１を満たす数である。）で表される複合金属酸化物及び／又は$LiFePO_4$を含む正極を備えて構成されることを特徴とする請求項９に記載の電池。